



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 整形外科 大石 隆幸

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 整形外科 大石 隆幸

# 当院にて内視鏡を用いた腱板修復術を受けられた方を対象とした MRI 所見に関する研究

## 1.研究の対象

2019年1月～2023年12月に当院で内視鏡を用いた腱板修復術を受けられた方

## 2.研究の目的・方法

現在、内視鏡を用いた腱板修復術後に生じる可能性のある肩関節可動域制限の原因は不明ですが、今回術後の関節包（関節を包んでいる袋状の組織）のMRIにおける信号値および術前後における信号値の変化を調査することにより、その原因を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2026年12月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年6月17日を予定しております。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

カルテ番号、性別、年齢、身長、体重、既往症、手術内容、肩関節可動域、術前と術後のMRIデータ、術後の痛みの程度等